

2020年8月13日

各 位

会 社 名 株式会社 鴨川グランドホテル
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 健史
 (JASDAQ・コード9695)
 問合せ先 管理部長 向後 昌志
 (TEL04-7094-5581)

特別利益及び特別損失並びに業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第1四半期累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)において、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。また、2020年5月14日に公表した「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において未定としておりました2021年3月期第2四半期(累計)及び通期の業績予想について、最近の業績動向を踏まえ下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

新型コロナウイルス感染症の影響による店舗の臨時休業中に発生した人件費102,217千円を、助成金収入として特別利益に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

新型コロナウイルス感染症の影響による店舗の臨時休業中に発生した人件費、減価償却費等135,446千円を、臨時休業による損失として特別損失に計上いたしました。

なお、上記の特別利益及び特別損失につきましては、本日公表の「2021年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映しております。

3. 業績予想について

2021年3月期第2四半期(累計)業績予想数値(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	900	△413	△463	△500	△55.93
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	2,152	120	75	52	5.91

4. 公表の理由

2021年3月期第2四半期（累計）の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な業績予想の算定を見積ることが困難なため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定しましたので、公表するものであります。

当社は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う政府の緊急事態宣言の発令を受け、主力施設である鴨川グランドホテルとホテル西長門リゾートを4月から2か月間休館しました。6月からは、政府の緊急事態宣言が解除され外出自粛や移動制限が緩和されたこと等により、上記2施設の週末営業〔金・土・日曜日〕を開始し、7月からは全施設で通常営業を再開しております。

本日、公表の第1四半期累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）の売上高は144百万円、第2四半期会計期間（2020年7月1日～2020年9月30日）の売上高は756百万円、第2四半期累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）の売上高は900百万円を見込んでおります。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症による影響は甚大であり、売上高の大幅な減収により、営業利益、経常利益、四半期純利益につきましても、大幅な損失を計上する見込みであります。

なお、2021年3月期通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しは立っておらず、引き続きかなりの需要低下が予想されることから現時点では正確な影響額を見積もることが困難な状況であり、業績予想は未定とさせていただきます、今後、合理的な算定の見積りが可能となった時点で速やかに開示いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり実際の業績は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上